

# 雇用就農から親元へ

氏名：西連地 克樹

(平成 30 年度 農学科普通作コース卒業)

|         |                                     |
|---------|-------------------------------------|
| 就農年(親元) | 令和2年4月                              |
| 就農地     | ひたちなか市                              |
| 就農形態    | 親元就農                                |
| 経営品目    | サツマイモ(食用・干しいも)、水稻、ジャガイモ、飼料用トウモロコシなど |



## 【農業大学校に入学したきっかけ】

将来は農業以外を職とすることを考えていましたが、高校生の時に実家で作った「干しいも」を学校に持っていく機会があり、先生に食べてもらったところ、「美味しい!」と言ってもらえたことが非常に嬉しく、「もっと自分の家のことを」、「もっとサツマイモのことを」・・・知りたいと思うように気持ちが変わっていきました。

ちょうど担任の先生も水戸農業高校から転任してきた先生であったこともあり、農業大学校のオープンキャンパスに行ってみたら・・・と勧められオープンキャンパスに参加したところ、おもしろかったこと、それから実習が多いことを知り進学することを決めました。



## 【在学中の思い出】

資格取得、歓迎会、体育祭、農大祭、寮生活など思い出はたくさんあります。その中でも特に関東プロジェクト実績発表会に参加(学校代表になった)したことは良い思い出です。最初は嫌だと思いましたが、今では大変良い経験をした・・・と思っています。発表会のタイトルは「5葉5節苗とウイルスフリー苗利用によるサツマイモ「べにはるか」の加工の容易性向上」で、苗の違いが収量や干しいもの味等にどう影響するのか・・・の課題に取り組みました。やるからには、頑張ろうと思い一生懸命取り組みました。結果は中の上くらいでしたが、大勢の前で話す機会はめったないので大変貴重な経験となりました。

また、1人が好きだったので、はじめは寮の2人部屋は考えられなかったが、ふたを開ければ同部屋の学生と仲良くなり、さらに寮生活がきっかけで、相手に対する気遣いなどもできるようになったと思っています。

## 【就農を決意したきっかけ】

農業大学校卒業後、実家には後継者として兄がいたので、同じサツマイモを扱っている農業法人へ就農しました。就農した農業法人では、主に干しいもの加工やパック詰めなどの作業に従事していました。ある程度の期間働いてから実家に帰るつもりでしたが、実家が労働力不足となってしまったため、1年間の勤務となり、実家に就農することになりました。

農業法人では様々な農家からサツマイモや干しいもの仕入をおこなっており、以前から実家も仕入れ先のひとつでした。作業上、色んなサツマイモや干しいものを見ることができました。特に、実家のサツマイモや干しいもの立ち位置(他の農家との比較)を直接確認できたことは、非



常に良い経験となりました。

## 【現在の取り組み】

実家では、水稻、サツマイモ（食用、干しいも）、ジャガイモ、飼料用トウモロコシ（輪作）などの栽培を行っています。サツマイモについては輪作を行い、その間飼料用トウモロコシなどを栽培するなど土づくりに気を配り、良質なサツマイモの生産にこだわって栽培しています。

- 面積 水田（15ha うち借地9ha）、畑（7ha うち借地5ha）
- 栽培面積 水稻（15ha）、サツマイモ（5ha）、ジャガイモ・飼料用トウモロコシ等（2ha）
- 出荷先 コメ（JA、飲食店）、干しいも（問屋、直売等）、ジャガイモ（JA、学校給食等）、飼料用トウモロコシ（酪農家）



## 【これからの夢や目標】

面積は周りから耕作を依頼され自然と拡大していますが、当面水田 20ha、畑 15ha を目標に規模を拡大できればと考えています。昔ながらの付き合いなどもありますが、現在農地は分散しているので、できれば集約していきたいと考えています。

また、我が家の周りは都市化が進んでいます。実家の周りに畑等はほとんどなく、宅地がほとんどです。干しいも製造時の騒音、蒸気や作業後に道路に泥を落とさないなど気を使っています。蒸気は分からない人を見ると火事と思われるってしまったことがあり、近所に実家での作業を知ってもらうように気を配っています。

現在は、農繁期（干しいも）だけ仕事に来てもらっている人がいます。できれば、通年で人を雇えるような作業体系（栽培品目）に将来出来たら・・・と思っています。

## 【これから「農業を学びたい人」や「就農したい人」へのアドバイス】

- あいさつや人への気配りを大切に。
- 免許や資格などはできるだけ学生時代に。
- 親元就農を考えている人で、環境が許すのであればどこかで勉強してからでも遅くはない。
- 学生時代に色々なチャレンジを。
- 親元就農の方へ・・・親と経営方針などでぶつかり合うこともあるが、自分の意見や考えは伝えた方が良い。最後は社長（親）を立てて仲良く経営を。

